

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実 績					実施状況	効果検証	関連している 国庫補助事業	担当課
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)					
1	テイクアウトクーポン券発行事業	新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を緩和するため、テイクアウトを実施する飲食店で使えるクーポン券を発行する。	R2.4	R2.7	2,513,000	2,513,000	クーポン券(第1弾):621,000円(額面300円 2,070枚・使用率34%) クーポン券(第2弾):1,892,000円(額面500円 3,784枚・使用率48%) 合計:2,513,000円	クーポン券の発行によりテイクアウトの利用促進と地域経済の活性化が図られた。		産業課	
2	マスク配布及び備蓄事業	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、町内全世帯に対し、マスクを配布する。	R2.5	R2.6	9,208,930	9,000,000	マスク購入費:8,645,400円(145,000枚) 30,000枚(10枚入り 3,000袋) 1,980,000円(1枚あたり単価66.00円) 115,000枚(50枚入り 2,300箱) 6,665,400円(1枚あたり単価57.96円) 郵送料:563,530円(ゆうパック1,090件×517円) 合計:9,208,930円  配布対象 1人世帯(65歳未満):30枚×434世帯=13,020枚 1人世帯(65歳以上)又は2人世帯:50枚×1,148世帯=57,400枚 3人世帯:60枚×285世帯=17,100枚 4人又は5人世帯:100枚×211世帯=21,100枚 6人又は7人世帯:150枚×44世帯=6,600枚 8人以上世帯:200枚×7世帯=1,400枚 合計 2,129世帯:116,620枚 配布残は災害時等備蓄用として活用:28,380枚	新型コロナの影響でマスクが品薄となり入手が非常に困難であった時期に町民全世帯にマスクを配布することによって、感染予防を図り、また日々の生活への安心感を与えることができた。		総務課・ 保健福祉課	
3	水産業緊急支援給付金事業	新型コロナウイルスの感染拡大による市場価格の低迷により、水揚げ額が大きく減少し甚大な影響があることから、操業船1隻当たり300千円を限度に給付金を支給する。	R2.5	R2.6	5,985,000	5,700,000	給付実績:5,700,000円(300,000円×19隻) 事務費:5,700,000円×5%=285,000円 合計:5,985,000円 対象魚種操業船:ホッキ、タコ、沖ツブ、エゾバイツブ、カレイ 操業(影響)期間:令和2年2月～5月	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている漁業者に対して、臨時特例的な給付措置として給付金を交付することで、事業の継続を支援することができた。		産業課	
4	商工業緊急支援給付金事業	新型コロナウイルスの影響により、事業収入が大きく減少した中小企業の事業継続を下支えするため、300千円を限度に給付金を支給する。	R2.6	R2.7	11,346,000	11,346,000	給付金:11,346,000円(300,000円上限 39事業者) 申請期間:R2.6.1～6.30	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業に対して、臨時特例的な給付措置として給付金を交付することで、事業の継続を支援することができた。		産業課	
5	プレミアム付商品券発行事業	浦幌町商工会が地域経済活性化のため額面500円のプレミアム商品券(13枚綴り6,500円相当)を5,000円で販売し、差額1,500円分を町が補助する。	R2.6	R2.12	13,737,497	9,000,000	プレミアム分補助金:12,000,000円(額面500円×13枚綴り×8,000セット=52,000,000円のうちプレミアム率30%分) 事務費補助金:1,548,497円 郵便料:189,000円 合計:13,737,497円 ※ただし、北海道からプレミアム商品券発行事業補助金4,000,000円が町に対して交付される。(販売総額52,000,000円-町補助金額12,000,000円)×10%=4,000,000円)	プレミアム商品券の発行により、町全体で5,200万円の経済効果が図られ、地域における消費拡大と経済活性化に寄与することができた。		産業課	
6	新型コロナウイルス感染症緊急対策資金融資利子補給等事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業績が悪化した中小企業者が新型コロナウイルス感染症対応資金を利用した際に支払った利子の補給措置を特別に講じることにより、中小企業者の経営安定化を図る。	R2.6	R3.3	6,450,194	5,000,000	利子補給:2,509,333円(19件) 保証料補給:3,940,861円(15件) 合計:6,450,194円 【保証料補給】1事業者100万円以内 【利子補給】1～3年:利子額の10/10以内 4～10年:利子額の2/10以内	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者等のうち、新型コロナウイルス感染症関連融資を借り受けた者に対し、保証料及び利子の補給措置を講じることで、事業の継続を支援することができた。		産業課	
7	議会タブレット導入事業	タブレット端末を導入し、各種会議をオンライン形式で開催することにより、人との接触を避けるなどの新たな生活様式を考慮した議会活動を展開する。	R2.9	R3.3	2,673,260	2,000,000	タブレット端末購入費 タブレット端末:13台×134,640円=1,750,320円 Apple Pencil(付属品):13本×15,840円=205,920円 SmartKeyboard(付属品):13台×22,880円=297,440円 計:2,253,680円 ペーパーレス議会システム導入委託料 初期設定費用:88,000円 管理者講習会費用:1回×88,000円=88,000円 利用者講習会費用:1回×88,000円=88,000円 計:264,000円 タブレット端末インターネット接続事務手数料 インターネット接続設定事務手数料:13台×3,300円=42,900円 タブレット端末インターネット回線使用料(13台分) 1～3月分:112,680円 合計:2,673,260円	タブレット端末の導入により、オンライン会議など新たな生活様式を考慮した多様な議会活動に必要な環境整備を行うことができた。		議会事務局	

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実績						担当課	
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証		関連している 国庫補助事業
8	行政情報地デジ広報発信事業	緊急情報等の発信方法として地デジ広報を導入し、新型コロナウイルス感染症をはじめとした保健衛生に関する情報や災害時の行政情報等をテレビのある世帯へ情報を伝達する。	R2.9	R2.10	198,000	198,000	月額33,000円×6月＝198,000円	地上デジタル放送のデータ放送を利用し、新型コロナウイルス感染症など緊急的な情報や行政情報をテレビのある世帯に届けることで、情報伝達の強化・充実が図られている。		まちづくり 政策課
9	光伝送路強靱化事業	データ通信網の安定化を図り、川流布地区住民のIT環境の強化・充実を図る。	R2.9	R3.3	1,771,000	1,771,000	光伝送路設備移設工事費：1,771,000円 (光ケーブル移設電柱53本間)	地域のデータ通信網が強化・充実し、携帯電話不感地帯の解消が図られるなど、地域住民への新型コロナウイルス感染症に係る情報伝達が迅速かつ安定的に行われている。		まちづくり 政策課
10	指定管理者支援事業	町からの休業要請により施設を休館した指定管理者に対して支援金を支給する。	R2.9	R2.10	2,371,000	2,371,000	4施設：休業日数×1日当たり収入(昨年度実績)+その他負担額 A：52日×1,111円＝57,000円 B：78日×6,732円＝525,000円 C：52日×11,327円＝589,000円 D：25日×45,479円＋64,000円＝1,200,000円 合計：2,371,000円	各施設の休館中の利用料収入の減額分をそれぞれ支援することで、指定管理者の経営安定が図られ休業要請終了後も支障なく各施設の管理運営が行われている。		まちづくり 政策課
11	大学生等生活応援給付金事業	帰省等移動の自粛やアルバイト等による生活費の確保が困難となっている大学生等の生活を応援し、就学継続を支援する。	R2.9	R3.2	2,372,792	2,000,000	生活応援給付金：1人当たり50,000円×47人＝2,350,000円 事業周知用新聞折込手数料：22,792円 合計：2,372,792円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている大学生等に応援給付金を支給することで、学生の就学継続を支援している。		教育委員会
12	介護サービス事業所等感染症緊急包括支援事業	重症化しやすい高齢者に接する機会が多く、感染リスクが高い介護サービス事業所等における感染予防対策を推進し、サービス提供体制の継続を図る。また、国による慰労金支給事業の対象とならない方に町独自に慰労金を支給する。	R2.9	R3.1	6,372,000	6,372,000	(1)緊急包括支援事業補助金4事業所 5,972,000円 (補助対象：国の緊急包括支援交付金事業と同等) A：3,380,000円(通所892,000円、居宅148,000円、ショートステイ440,000円、特老1,900,000円) B：1,057,000円(訪問534,000円、居宅148,000円、認知ケア375,000円) C：998,000円(グループホーム2か所648,000円、有老350,000円) D：537,000円(通所892,000円×3/5) (2)慰労金1人当たり50,000円×8人＝400,000円 合計：6,372,000円	(1)町内の介護サービス事業所等に対し、国事業により支援される基準限度額を上回る感染拡大防止対策に要する費用について、町独自に補助金を交付することで、施設の経済的負担を軽減し、感染予防力を向上させることができた。対象とした全ての施設が事業を利用した。 (2)町内の介護サービス事業所等で勤務する職員等のうち、国事業による慰労金支給事業の対象とならない者に対し、町独自に慰労金を支給することで、従事者確保と事業継続を図ることができた。		保健福祉課
13	養護老人ホーム感染症対策事業	町立の養護老人ホームにおいてマスク、消毒液等の衛生用品を購入し、感染拡大防止対策の徹底を図る。	R2.9	R3.3	1,163,528	1,000,000	非接触式体温計：3台×19,800円＝59,400円 ラテックスグローブ(100枚入)：10箱×990円＝9,900円 椅子用クリーナー：1台×10,978円＝10,978円 web面会用スピーカー：1組×9,350円＝9,350円 使い捨て防護服(100枚入)：1箱×21,340円＝21,340円 不織布ヘッドキャップ(100枚入)：1袋×800円＝800円 PVCグローブ(100枚入)：200箱×1,430円＝286,000円 ニトリル手袋(100枚入)：8箱×1,072.5円＝8,580円 ニトリル手袋(200枚入)：2箱×3,102円＝6,204円 ペーパータオル(200枚入)：150箱×198円＝29,700円 消毒液(5kg)：9本×682円＝6,138円 消毒液(3.5kg)：4本×1,980円＝7,920円 サージカルマスク(3,000枚入)：2箱×36,300円＝72,600円 プラスチックグローブ(2,000枚入)：16箱×17,160円＝274,560円 ニトリル手袋(100枚入)：10箱×946円＝9,460円 ニトリル手袋(粉付100枚入)：10箱×1,210円＝12,100円 アルコールジェル：20本×380円＝7,600円 アルコールポトルストラップ：11本×161.7円＝1,778円 消毒用アルコール(20L)：3箱×6,215円＝18,645円 面会用インターホン：1組×10,780円＝10,780円 パーテーションセット(大)：1組×1,870円＝1,870円 消毒液容器乾燥機：1台×8,800円＝8,800円 ペーパータオルホルダー：4個×2,200円＝8,800円 食卓用パーテーション：25組×3,949円＝98,725円 プラスチックグローブ(2,000枚入)：5箱×20,460円＝102,300円 サージカルマスク(3,000枚入)：3箱×26,400円＝79,200円 合計：1,163,528円	価格が高騰するなど入手が困難になっていたマスクや介護用手袋などの衛生用品等の購入に活用し、施設内の感染対策を行うことにより新型コロナウイルス感染症の発生を防ぐことができた。		保健福祉課

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実績					担当課		
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況		効果検証	関連している 国庫補助事業
14	保健福祉センター空気清浄機等整備事業	町立の保健福祉センターにおいて、空気清浄機やサーモグラフィ等を購入し、感染拡大防止対策の徹底を図る。	R2.9	R3.3	2,223,080	2,124,000	空気清浄機A(集会室用):1台×206,800円=206,800円 空気清浄機B(会議室等):4台×74,800円=299,200円 サーモグラフィA:1台×542,080円=542,080円 高速殺菌エアータオル:一式(3台)×796,400円=796,400円 全自動血圧計:1台×378,600円=378,600円 合計:2,223,080円	空気清浄機を集会室及び会議室等に、高速殺菌エアータオルを各トイレに設置したことにより、職員及び来客者等の感染防止対策を図ることができた。 また、サーモグラフィカメラを正面玄関に設置したことにより、職員及び来場者の体温を測定することで感染防止対策及び啓発に繋がった。 さらに、全自動血圧計を購入したことにより、成人保健事業等の実施に際し、職員及び来場者の感染防止対策をはじめ、健康の維持、増進を図ることができた。		保健福祉課
15	保健福祉センター空調設備設置事業	災害時の福祉避難所である保健福祉センターにおいて空調設備を設置し、感染拡大防止対策として施設の換気を行った際に室内温度が適正に維持できない夏季期間等の熱中症対策として空調設備を設置する。	R2.9	R3.8	24,882,000	24,882,000	空調設備設置実施設計委託料:1,892,000円 空調設備設置工事費:22,990,000円(7基) 合計:24,882,000円	災害時の福祉避難所である保健福祉センターに空調設備を設置したことにより、感染拡大防止対策として換気を行った際に施設内の適正な温度管理が可能となり、避難所としての機能強化を図ることができた。		保健福祉課
16	商工業事業継続支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、事業収入が減少している事業者に対し、事業継続を支援するため支援金を給付する。	R2.9	R3.1	5,614,063	5,000,000	給付金:5,614,063円(200,000円上限 29事業者) 申請期間:R2.11.1~12.30	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業に対して、臨時特例的な給付措置として給付金を交付することで、事業の継続を支援することができた。		産業課
17	キャッシュレス決済システム導入事業	本町のハマナス商店会において、感染症拡大防止対策として、接触機会の減少に資するキャッシュレス決済システムを導入するための導入経費に補助金を支給する。	R2.9	R3.3	12,782,152	12,000,000	導入事業補助金 12,782,152円 【内訳】 機材費 8,983,260円 専用資材費 2,505,250円 委託費 1,025,000円 広告費 263,472円 諸費 5,170円	キャッシュレス決済システムの導入により、現金を介さない「非接触」による収納が可能となり、感染症拡大防止につながった。		産業課
18	第2弾プレミアム付商品券発行事業	浦幌町商工会が地域経済活性化のため額面500円のプレミアム商品券(14枚綴7,000円相当)を5,000円で販売し、差額2,000円分を町が補助する。	R2.9	R3.3	18,014,038	14,000,000	プレミアム分補助金:16,000,000円(額面500円×14枚綴×8,000セット=56,000,000円のうちプレミアム率40%分) 事務費補助金:1,728,583円 封筒印刷代:44,000円 郵便料:241,455円 合計:18,014,038円 ※ただし、北海道からプレミアム商品券発行事業補助金4,000,000円が町に対して交付される。(販売総額56,000,000円-町補助金16,000,000円)×10%=4,000,000円)	プレミアム商品券の発行により、町全体で5,600万円の経済効果が図られ、地域における消費拡大と経済活性化に寄与することができた。		産業課
19	レストラン施設トイレ改修事業	町が所有し事業者で使用させているレストラン施設において、トイレ使用時のウイルス感染拡大防止に資するため、トイレを洋式化等に改修する。	R2.9	R3.8	15,367,000	15,367,000	トイレ改修実施設計委託料:1,419,000円 トイレ改修工事費:13,948,000円 合計:15,367,000円	レストラン施設における感染対策の強化と環境改善が図られた。		産業課

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実績					担当課		
			事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況		効果検証	関連している 国庫補助事業
20	指定避難所感染症対策資材購入事業	指定避難所の感染拡大防止対策として、消毒剤や専用スペース、動線を確保するためのパーティション等を整備し、避難所の衛生環境の向上を図る。	R2.9	R3.2	40,038,317	40,000,000	<p>アルコール(4.5L3本入):12箱×13,860円=166,320円  アルコール(500ml):35本×1,650円=57,750円  消毒アルコール噴霧器(4本入):13箱×2,200円=28,600円  消毒アルコール噴霧器(500ml):60個×550円=33,000円  消毒剤(5L3本入):17箱×3,267円=55,539円  ゴム手袋:195双×330円=64,350円  除菌用アルコールティッシュ(14枚入):200箱×214.5円=42,900円  ハンドソープ(4.5L3本入):25箱×19,404円=485,100円  マスク(50枚入):480箱×1,210円=580,800円  マスク(医療用)30枚入:45箱×13,530円=608,850円  フェイスシールド:85個×330円=28,050円  非接触式電子温度計:23個×8,250円=189,750円  体温計:90個×1,100円=99,000円  蓋つきゴミ箱:90個×8,690円=782,100円  ペーパータオル(200枚入40個):18セット×7,568円=136,224円  カップ:350着×385円=134,750円  ビニール手袋(100枚入):540箱×1,210円=653,400円  スリッパ(400枚入):14箱×52,800円=739,200円  スリッパ(30枚入り子供用):26箱×19,140円=497,640円  簡易トイレ:78個×4,950円=386,100円  凝固剤(100回分):78箱×17,490円=1,364,220円  トイレ用テント(男性用):21張×21,450円=450,450円  トイレ用テント(女性用):21張×21,450円=450,450円  ラップ(30本入):2箱×9,834円=19,668円  ポリ袋(70L10枚入×40袋入):34箱×9,680円=329,120円  ポリ袋(90L10枚入×20袋入):51箱×7,260円=370,260円  ジップロック袋(15枚×60個):18箱×10,428円=187,704円  バケツ(5.4L):80個×605円=48,400円  バケツ(10L):80個×1,529円=122,320円  救急箱(50人用):30個×77,000円=2,310,000円  電動エアベッド:700個×7,480円=5,236,000円  簡易ベッド:40個×28,600円=1,144,000円  ワンタッチパーティション:400張×33,000円=13,200,000円  シュラフ:170袋×16,500円=2,805,000円  アルミマット:400枚×2,200円=880,000円  ポータブル電源設備:9台×74,778円=673,002円  ポータブルソーラーパネル:9枚×38,500円=346,500円  スチール収納庫:5個×60,500円=302,500円  テント:9張×333,300円=2,999,700円  可搬式ヒーター:9台×114,400円=1,029,600円  合計:40,038,317円</p>	<p>災害発生時に住民が密集する指定避難所において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対策は極めて重要であると考え、各種感染症対策資材を導入した。  本事業においては、避難者受入れの際に健康な方、感染者及び感染の疑いのある方を事前に区分するため、屋外に簡易テントを設置し、非接触型体温計等による検温を実施出来る環境を整備し、屋内においては、接触及び飛沫感染を防ぐため、世帯ごとに仕切ることが出来るパーティションを設置し、必要な除菌資材等を配備することで施設内の衛生状態を保つ事が可能となった。  また、避難所運営に携わる方の感染リスクを軽減するため、医療用マスク、防護服及びビニール手袋等を導入し、長期化する避難所運営に対応出来る環境を整備した。</p>		総務課
21	小中学校空調設備・網戸設置事業	小中学校において換気をスムーズに行うため網戸を設置し、さらに換気を行った際に室内温度が適正に維持できない夏季期間等の熱中症対策として特に室温が上昇するパソコン室(小学校2校)と保健室(小中学校4校)に空調設備を設置する。	R2.9	R3.8	29,953,000	29,888,000	<p>空調設備設置実施設計委託料:1,430,000円  空調設備設置工事費:21,318,000円(小学校パソコン教室2室、小中学校保健室4室)  網戸設置工事費:7,205,000円(小中学校4校)  合計:29,953,000円</p>	<p>換気をスムーズに行うため網戸を設置し、さらに換気を行った際に、室内温度が適正に維持できない夏季期間等の熱中症対策として、特に室温が上昇するパソコン室と保健室に空調設備を設置したことにより、感染予防強化が図られた。</p>		教育委員会
22	公立学校情報機器整備費補助金	臨時休校等の影響により、授業時数の確保と学習の保障が必要となるため、タブレット機能を兼ね備えた持ち運び可能なパソコンを整備し、学習環境の整備を図る。	R2.9	R3.2	16,449,576	7,600,000	<p>パソコン購入費:16,449,576円(196台)  小学校:139台 中学校:57台  主な購入品  (タブレットパソコン、キーボード付きカバー、ディスクタッチペン外)</p>	<p>GIGAスクール構想によるタブレットパソコンの整備を行ったことで、密を回避した授業の実施や、欠席者に対する遠隔授業など、感染予防を強化した中での学習環境の整備が図られた。</p>	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会
23	小中学校移動用パソコン購入事業	臨時休校等の影響により、授業時数の確保と学習の保障が必要となるため、タブレット機能を兼ね備えた持ち運び可能なパソコンを整備し、学習環境の整備を図る。	R2.9	R2.12	9,886,470	9,000,000	<p>パソコン購入費:9,886,470円(70台)  小学校:70台  主な購入品  (タブレットパソコン、キーボード付きカバー、ディスクタッチペン、タブレット収納庫外)</p>	<p>パソコン室に設置していたノートパソコンを、タブレットパソコンに更新したことで、持ち出しや移動が可能となり、密を回避した授業の実施や、欠席者に対する遠隔授業など、感染予防を強化した中での学習環境の整備が図られた。</p>		教育委員会

No.	交付対象事業の名称	事業の目的	実 績						担当課	
			事業 初期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実施状況	効果検証		関連している 国庫補助事業
24	学校保健特別対策事業費補助金	臨時休校等の影響により夏季休業期間中の登校に対する感染症対策や熱中症対策及び学習支援対策を早急に実施する必要があることから、学習環境の整備を行い、授業時数の確保と学習の保障をサポートする。(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	R2.7	R3.2	5,000,910	2,500,000	扇風機:75台×9,503円=712,722円 窓用エアコン:7台×67,049円=469,340円 ブラインド:1組×137,060円=137,060円 大型テレビ:4台×160,600円=642,400円 ホワイトボード:6枚×63,800円=382,800円 パーティション:15枚×35,200円=528,000円 透明ホト:8枚×68,200円=545,600円 タブレットPCほか周辺機器:28台 1,582,988円 合計:5,000,910円	換気機能の強化、夏季休業の短縮による熱中症対策、飛沫感染予防、遠隔授業対応など、感染予防を実施した中での授業や学校生活の実施に向け、各校に感染対策の備品を整備したことで、コロナ禍における登校が可能となった。	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会
25	公民館トイレ改修事業	公民館において、トイレ使用時のウイルス感染拡大防止に資するため、トイレを洋式化等に改修する。	R2.9	R3.8	19,536,000	19,536,000	厚内公民館トイレ改修工事費:19,536,000円	厚内公民館のトイレ洋式化と手洗い場の自動水栓化を実施することにより、衛生環境の改善と感染予防強化が図られた。		教育委員会
26	漁業者支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、事業収入が減少している事業者に対し、事業継続を支援するため支援金を給付する。	R2.12	R2.12	8,820,000	8,400,000	給付実績:8,400,000円(300,000千円×22隻・6力統) 事務費:8,400,000円×5%=420,000円 合計:8,820,000円 対象魚種操業船:秋サケ定置網、シシャモ、ケガニ操業(影響)期間:令和2年8月～12月	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている漁業者に対して、臨時特例的な給付措置として給付金を交付することで、事業の継続を支援することができた。		産業課
27	役場庁舎会議室拡張事業	役場庁舎において、税申告受付会場や期日前投票所として使用している会議室を拡張し、3密を回避することで感染拡大防止対策を図る。	R3.3	R3.9	4,620,000	4,620,000	会議室拡張工事費:4,620,000円	期日前投票所、税金の申告等に使用される会議室を拡張することにより、来庁する市民等の感染リスクを低減することができた。		総務課
28	消防署員等感染症対策資材購入事業	救急又は災害等の発生による消防署員及び消防団員の出勤に伴い、マスク、手袋等を整備し、署員等の感染防止対策の向上を図る。	R3.3	R3.3	1,231,550	1,000,000	空気呼吸器用面体一式:21個×33,000円=693,000円 グローブ(100枚入):40箱×1,396円=55,840円 マスク(50枚入):80箱×1,188円=95,040円 保護めね:40個×2,639円=105,560円 シューズカバー(100枚入):3箱×1,585円=4,755円 N95マスク(40枚入):5箱×15,840円=79,200円 ストレッチャーツーツ(20枚入):5箱×8,800円=44,000円 消毒綿:3個×3,289円=9,867円 消毒用噴霧薬剤:5個×3,590円=17,950円 消毒薬ビテン(500ml):5本×1,214円=6,070円 消毒用エタノール(500ml)24本入:2箱×22,896円=45,792円 手指消毒液(500ml):20本×1,664円=33,280円 石鹼液(2.7L):3本×4,212円=12,636円 清拭用雑巾(24枚組):4箱×2,460円=9,840円 清拭用タオル(10枚組):10箱×948円=9,480円 ペーパータオル(200枚35個入):3箱×3,080円=9,240円 合計:1,231,550円	空気呼吸器用面体については、消防署員個々に配備したことで、署員間の接触リスクを低減し、感染防止対策に繋がっている。マスク、手袋等は災害出勤等の感染防止対策として、消毒薬等は出勤後の消毒作業に使用し感染防止が図られている。		総務課・消防署
29	飲食店等事業継続支援給付金事業	新型コロナウイルスの影響により、事業収入が大きく減少した飲食店営業又は喫茶店営業の許可を有し、店内で飲食サービスを提供することを主たる事業としている飲食店等の事業継続を下支えするため、500千円を限度に給付金を支給する。	R3.1	R3.3	9,061,000	9,000,000	給付金:9,061,000円(500,000円上限 20事業者) 申請期間:R3.2.1～3.10	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店に対して、臨時特例的な給付措置として給付金を交付することで、事業の継続を支援することができた。		産業課
30	新型コロナウイルス感染症防止対策補助事業	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与するため、感染防止対策用機器又は設備を整備した中小企業者に対し、整備に要した経費の5分の4(300千円を限度)の補助金を交付する。	R3.1	R3.3	11,307,000	11,000,000	補助金:11,307,000円(300,000円上限 59事業者)	新型コロナウイルス感染症防止対策を実施する中小企業へ経費の一部を補助することで感染防止対策の啓発を促すとともに利用者の安心安全につながった。		産業課
合 計					300,948,357	274,188,000				